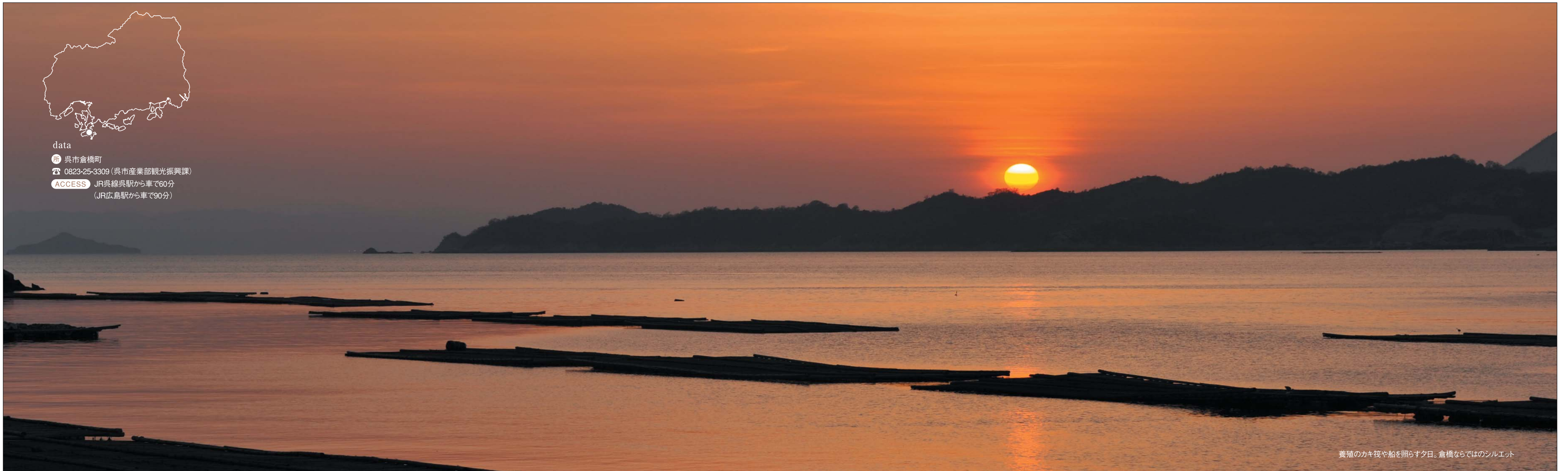




data

〒 0823-25-3309 (呉市産業部観光振興課)
ACCESS JR呉線呉駅から車で60分
(JR広島駅から車で90分)



養殖のカキ筏や船を照らす夕日。倉橋ならではのシルエット

頭を空っぽにして 港町をぐるりと散策

どこまでもエメラルドグリーンが続く海。その光景を眺めながら海岸線沿いを歩く。広島県最南端の島・倉橋は、「日本の渚百選」に選ばれた桂浜を有する美しい町。水がきれいなのでカキの養殖も盛ん。いたるところにカキ筏や干潟にカキを吊るした棚があり、風情を感じられる。

島の奥まで進むと、石積みので段々畑に出合った。平地の少ない島では、山の斜面に石垣を築き、ミカンやジャガイモなどを植えているそう。段々畑と海を同時に見られるのは、山海がそろったこの島ならではの。コンビニもないこの地で、美しい自然を眺めながら頭を空っぽにすれば、日常のストレスなんて吹っ飛んでしまう。観光者向けに整備されていないからこそ、田舎町のありのままの素朴さが残っているし、そこに暮らす人たちのすてきな笑顔にも触れられる。

夕暮れどきになると、穏やかな海はまた姿を変えた。青かった海は夕日で赤く染まり、大きな太陽は、波の音をBGMに水面をキラキラ照らしながら沈んでいく。それはわざわざ船を出して海上から観賞する人もいるほどで、旅のクライマックスにびつたり。あたり一面がオレンジ色に輝く姿を見たあと、ゆっくり沈んでいく夕日とともに一日を終えるのも、島のぜいたくな過ごし方かも。

ペット連れが多いんだって!



旬の料理と 景色がごちそう

宿も島で取っておけば、さらにゆったりとした時間を過ごせる。「えくぼ」は、到着時にオーナー夫婦が作りたての料理を出し、鍵を渡したら帰る一軒家ペンション。1日1組限定で、誰にも邪魔されないときを満喫できる。目の前にはプライベートビーチのような美しい海が広がり、ペンション裏の坂を上ると古い商家が立つ集落へ出る。ペットを泊められるので、一緒に周辺をのんびり散策するのも楽しい。

料理の材料は、オーナーが立ち上げた島の活性化グループや、地元の漁師さんから集めたものを中心。カキなどの地元の魚介はもちろん、自然放牧豚や、島の無農薬野菜などが使われる。そのほか一年中食べられるカニ料理も自慢。「都会の人たちに、おいしい料理と美しい景色を楽しんでほしい。私たちも都会に住んでいたからこそ、この地のすばらしさが分かる。皆さんにもぜひよさを知ってほしい」と笑顔で話していた。

おひさまとさんぽ 3

「海を眺めてゆっくり、のんびり」

穏やかな水面を

キラキラと照らす夕日

夏の田舎で日が沈むまで何もしいないぜいたく

呉・倉橋



青い海に映える純白の鹿島大橋が、倉橋島と鹿島を結ぶ



カレイやクロダイなどの釣り場としても有名。いつも、のんびりと釣りをする人の姿がある



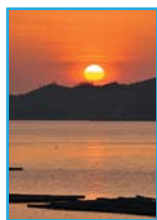
海辺の名物蟹宿 えくぼ



灯台(表紙)



段々畑



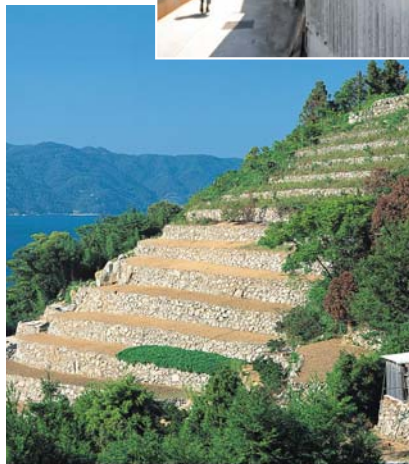
夕日撮影場所



桂浜海水浴場



趣きのある民家が立ち並ぶ道を通り抜ける



段々畑の景色は、「美しい日本のむら景観コンテスト」で農林水産大臣賞に選ばれた



宿の寝室からは海が見える。宿泊者は、宿で水着に着替えて泳ぎにいくという

data

【海辺の名物蟹宿 えくぼ】

〒 080-1937-4599
IN/15:00 OUT/12:00
1泊2食 3名以上9500円、2名以下・GW・盆・年末年始1万1000円
※ペット同伴(種類・大きさ・頭数の制限なし)、アルコール類の持込み無料
http://www.ekubo-01.com/



夏は、お隣の島・江田島の自然放牧豚や地元でとれた鮮魚でバーベキューを楽しもう



宿を営む石井正顕さん・富美代さん夫妻。「関西方面からのお客さんが多いです。喜びの感想を宿泊者ノートに書いていただけるのがうれしい」